

浦 監 第 68 号
令和 3 年 5 月 27 日

浦安市監査委員 町 田 清 英

浦安市監査委員 大 塚 修 平

浦安市監査委員 西 川 嘉 純

令和 2 年度定期監査（生涯学習部）の結果報告の公表について

地方自治法第 199 条第 4 項及び浦安市監査基準に基づき実施した定期監査の結果について、同条第 9 項の規定により別紙のとおり公表します。

令和2年度定期監査（生涯学習部）の結果報告書

1 監査の範囲

令和2年4月1日から令和2年11月30日、令和2年12月31日又は令和3年1月31日に執行された財務に関する事務の執行等

2 監査対象部局

生涯学習部（生涯学習課、市民スポーツ課、青少年センター、郷土博物館、高洲公民館、中央公民館、堀江公民館、富岡公民館、美浜公民館、当代島公民館、日の出公民館、中央図書館）

3 監査の実施期間

令和2年12月1日～令和3年5月21日

4 監査の着眼点

予算及び事務の執行等が法令等に従って適正かつ効果的に行われているかに主眼をおいて実施した。

5 監査の実施内容

予算及び事務の執行について、関係書類の審査、質問審査を行った。

6 監査の結果

監査の結果は、おおむね適正であったが、次の事項について、改善、検討の必要があると認められた。

- (1) 公民館の自動ドア防護柵設置工事について、5館（中央・堀江・富岡・当代島・日の出）では、ほぼ同一の契約期間で、それぞれ見積り合わせにより随意契約で実施していた。今後は、このような案件については、取りまとめにより入札等で行われたい。

（改善事項：公民館）

- (2) 土地建物貸付収入について、休憩・飲食室内の販売コーナー及び自動販売機の貸付料を計上していた。このうち、販売コーナーについては、運営事業者が未定であったため、減額補正を行っていた。一方、自動販売機については、入札により実施したところ、当初の見込みを上回る収入があったが、増額補正を行っていなかった。本来であれば、増額分も併せて補正を行うべきであることから、今後は、適切に行われたい。

（改善事項：中央図書館）

- (3) 事務処理上の軽易な誤り等があったことから、改善を求める。

(備 考)

監査結果の区分は、次のとおりとしている。

勸 告：法令等に違反しているものや故意又は過失により重大な損害等が生じたもの、事務処理等が著しく適切性を欠くと認められるもの、著しく経済性、効率性、有効性を欠いていると認められるものなど

指摘事項：法令等に違反しているものや故意又は過失により重大な損害等が生じたもの、事務処理等が著しく適切性を欠くと認められるもの、著しく経済性、効率性、有効性を欠いていると認められるものなどで勧告にあたらないもの

改善事項：法令等に照らし、一概に違法又は不正とは言えないが、さらに改善又は見直しが必要と認められるものや現時点で損害等は発生していないが、重大な損害等が生じる可能性があるとして認められるもの、指摘事項には至らないが、事務処理等が適切性を欠くと認められるものなど

注意事項：事務処理上等の軽易な誤りで、改善が可能又は必要と認められるものや現時点で問題はないが、継続して注視していくことが必要と認められるもの、指摘事項又は改善事項とする程度にはないが、注意が必要と認められるものなど

※監査結果報告書については、「勧告」、「指摘事項」及び「改善事項」に該当するものを記載している。